

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和元年度第4回東小金井駅北口まちづくり協議会		
事務局 (担当課)	小金井市都市整備部区画整理課		
開催日時	令和2年2月26日(水) 10時00分～11時00分		
開催場所	区画整理事務所2階		
出席者	委員	大沢昌玄・杉山薫・井上征志・金井清治・上條隆・小島義一・酒井淳・土橋光里・藤嶋建志・牧野まや・仙波勝彦	
	都市づくり公社	藤野義一・近藤宏・小松寛明・都築章子	
	事務局	関根久史・竹中正人・井垣研吾・大谷桂輔	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	2名
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 交通広場の樹種整備について(報告) (2) 都市計画道路等の樹種について 3 その他 4 閉会		
会議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・交通広場の樹種整備について報告を行った。 ・次回以降の都市計画道路等樹種選定に向けて確認を行った。 ・次回第5回協議会の開催を令和2年5月以降に調整することとした。 		
提出資料	1 次第 2 交通広場植栽平面図 3 交通島低木等配置図 4 街路樹配置計画図 5 スライド資料 6 第3回議事録		

審議経過

事務局 会議に先立ちまして各委員にお願いがございます。会議録作成のためボイスレコーダーへの録音をさせていただきたいと存じますので、ご理解のほどお願いいたします。はじめに資料のご確認をさせていただきたいと思っております。

<配付資料の確認>

第3回議事録についてですが、先日委員の皆様にあてて案を送付いたしまして内容をご確認いただきました。修正はありませんでしたので、この内容をもって、委員名は伏せまして、正式に議事録として残していきたいと思っております。よろしくようお願いいたします。

それでは、本日協議会に先立ちまして、区画整理課長からご挨拶を申し上げます。

<課長挨拶>

事務局 それでは会長、お願いいたします。

会長 それでは、第4回東小金井駅北口まちづくり協議会を開催いたします。

本日、押田委員、加藤委員、土屋委員、尾路委員の4名の委員より欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告申し上げます。

本日の議題ですが、事務局より2点議題が挙げられております。1点目が交通広場の植栽整備についての報告、2点目が都市計画道路等の樹種についてです。事務局より2点まとめて議題の説明をお願いいたします。その後皆様と意見交換させていただければと思います。

<事務局説明>

会長 1点目は報告で、前回まで皆様でご協議いただいた結果、コガネイウスベニザクラを交通広場に植樹することとなりましたが、明日工事をするとのことですので。2点目の都市計画道路等の植樹につきましては、今後どのような樹木を植えるか各自持ち帰って検討して下さいとのことですので。場所としては都市計画道路4本と区画道路になります。本日は今後樹種を協議していくにあたって、今までの説明での不明点、前提条件であらかじめ確認しておいた方がいいこと、この様なことはできないのか等をこれから皆様とご協議させていただきたいと思っております。

そもそもなぜ街路樹が必要かということ、景観形成機能、交通による環境対策機能、緑陰機能等様々な機能があります。事務局より緑化デザインの方向性の説明がありましたが、このキーワードを前提に議論をしていきたいと思っております。今までの説明の中で、質問や意見等ございますか。

A委員 事務局からの説明の中で、道路の完成が数年後との話がありましたが、数年後と言っても幅があります。現時点で分かっている範囲でいいのでしょうか。

事務局 今のところ明確な整備時期は定まっておりません。全ての道路ができてから整備を行うことが理想ですが、進捗状況等の都合もありますので、早くとも令和4～5年頃になるのではないかと考えております。

A委員 わかりました。

会長 前提条件の確認ですが、街路樹完成イメージは高木と低木、または下草になっていますが、全てこのパターンいくという理解でいいのでしょうか。地域によっては、高木だけ植えてそれ以外は歩道として利用している、ま

たは高木の間を帯状に低木を整備していくパターン等もありますが、それによって皆様と議論していく前提条件が変わっていくかと思えます。高木だけなのか、低木も決めていくのか、その辺りが決まっていたらお願いします。

事務局 まちづくりの中で緑を確保するために緑被率という考え方があります。緑を増やすためには、高木と低木両方必要と考えています。

会長 では、区画道路も高木プラス低木もしくは中木セットで考えているということですね。全て帯状に緑化するという事によろしいですね。

B委員 高木低木とありますが、芝生等のグランドカバーは緑に含まれるのでしょうか。高木の間を全て低木で埋めて下さいということだと思えますが、低木の代わりにいわゆるカバープランツと言われるものは認めるのでしょうか。

事務局 基準では、芝生等は緑被率の計算上の緑として認められないとなっています。カバープランツについても確認しないとはっきりした事は申し上げられません。

B委員 カバープランツも色々な種類があり、中にはある程度高さがあるものもあるので、もし認められるようなら、我々の選択肢も増えるので、あらかじめお知らせいただけるとありがたいです。

事務局 調べてみます。

会長 どういうことが可能なのか、前提条件を整理していただいた方が議論しやすいと思えますので、よろしくお願いします。緑被率として区画整理上は3%等ありますが、今回は何%等あるのでしょうか。

事務局 公園を除いて3%となっています。

会長 その3%は、道路や駅前広場等公共用地でということで、私有地は含まないのですか。

事務局 私有地は基本的に含めません。一般的に6%と言われていています。公園3%、それ以外で3%と言われていています。

会長 施行面積に対して3%ですか。

事務局 そうです。

会長 3%を確保するためには、帯状に緑を配置しないといけないということなのでしょうか。

事務局 そうです。

B委員 3%より多い分には構わないのですか。

事務局 構いません。

会長 土地区画整理事業の決まりの中では公園は3%でしたか。

事務局 公園は3%です。

会長 公園は3%ということなので、今回議論していく街路樹等で公園以外の3%以上確保しなければならないということです。

A委員 先程事務局より地蔵通りの東側は交差点が多くて高木は無理かもしれないという話がありましたが、そうなると地蔵通りの殆どは安全上の観点から低木の方が望ましいということなのでしょうか。

事務局 交通管理者である警察との協議となるため、交差点直近に高木を植えることは視認性等の交通安全上難しくなる可能性があります。地蔵通りの東側は短い間隔で交差点が複数あるので、今後、警察と協議していくことに

	なります。今後の課題になってくるのではないかと考えております。
A委員	今後の道路の整備状況によるということでしょうか。完全に困難だと考えなくていいということですか。
事務局	この程度距離があれば何本かは大丈夫という話になるかもしれないので、今後協議という形になると思います。
会長	警察協議はありますが、協議会としては、まずは理想の案を出して、その上で場合によっては現実的な案に落とし込むという形でいきたいと思いますので、よろしく願いいたします。
会長	都市計画道路3・4・11号線、東大通りと呼ばれていますが、こちらはとても短い区間なのですが、こちらも協議会で樹種を選定するのでしょうか。この道路は東京都の施行で東京都と商店会の方とも協議しているようですが、樹種選定はもう動いているのでしょうか。
事務局	東京都に確認したところ、3・4・11号線の樹種については、商店会の方と協議をしているところで、まだ決定はしておらず、もう少し時間がかかるということでした。
C委員	3・4・11号線の樹種については、昨年9月に東京都が協議会をやっていますが、東京都から頑なにサクラの樹種は「天の川」にしてほしいという要望があり、商店会としてはもう少し他の樹種にしてほしいと話をしているところです。また低木については植栽せず、高木のみで、間にベンチ等を置いたりする方向で協議をしています。
会長	3・4・11号線は100mもないので、そこだけデザインが違うというのを見る側からするとどうなのか、例えば東京都が決めたデザインに合わせるという手もあると思いますので、その辺りも議論できればいいと思います。
C委員	電線類地中化ですが、地蔵通りと梶野通りは全部地中化されるのですか。
事務局	はい、そうです。
C委員	いつ頃工事を始めるのですか。
会長	地中化かそうでないかで、イメージも異なりますね。
事務局	3・4・9号線は西側の歩道部分に今年度電線共同溝を入れております。東側は令和2年度に工事を予定しております。その後連系引込管という各家庭へ繋ぐ工事を行った後に電柱が抜ける形になります。完成の時期は早くて令和4年から5年に向けての整備となっております。電柱が抜けるのは、早くて令和4年から5年と考えております。3・4・16号線は、まだ道路の整備ができておりませんので、4、5年後を予定しております。
C委員	では、植栽はそれ以降にするのでしょうか。逆にその前に一部植栽をやって構わないのでしょうか。
事務局	電線共同溝が先か、植栽が先かという点につきましては、一般的に新たに作る道路につきましては、電線共同溝の地上機器の位置等もあるので、工事が終わってから植栽を行う方が望ましいです。
会長	二度手間になる可能性もありますから、最後ですよ。
事務局	そうですね、その方が地上機器と植栽の収まりがいいかと思います。
会長	電線類地中化は、都市計画道路のみですか。
事務局	はい、今の計画では都市計画道路3本となっております。
B委員	大きく成長するケヤキ等はダメだと言っている道路管理者や樹木管理者としての捉え方も、電柱、電線がなくなると違ってくるのではないでしょ

うか。選択肢が増えるのではないのでしょうか。ケヤキ等も葉が落ちて困るといふ以上に、環境を考えると夏場の緑陰等もできますし、電柱がある場所とない場所で分けて考える必要があるかと思ひます。

会長 やはり電柱があるかないかで前提条件が全く違ひます。都市計画道路が電線類地中化されるのであれば、選択肢は広がります。小金井公園の入り口と考えれば、歩いて行くのに緑陰は非常に重要なキーワードになります。もちろん管理者からすると落ち葉等問題はありますが、緑陰等の環境を考えるとケヤキという選択肢もあるかもしれませぬ。

C委員 梶野通りは幅員も広いので、ヤマザクラという選択肢はないですか。

B委員 選択肢はいろいろあると思ひます。小金井公園というキーワードもありますが、駅前に公園ができるので、その公園との兼ね合いというのでも考えてもいいかと思ひます。小金井公園までの間、北大通りから五日市街道までは既存の月桂樹が植わっていて、それは全然小金井公園にふさわしくなく、我々が北大通りまで小金井公園をイメージしたものを選んだとしても、途中で途切れてしまひます。そんな中、新しく作る公園をエコや環境を意識した公園にすれば、例えばケヤキの落ち葉をリサイクルさせる場所としてこの公園を使っていくという考え方もあります。もちろん小金井公園もあるが、新しくできるものとの関連を考えてもいいかもしれませぬ。今回植えるコガネイウスベニサクラもとても細いですが、みんなで見守って育てていくという想ひがあります。公園もエコ的なデザインの中で、みんなで落ち葉を集め、それを自然に戻していくなど、みんなで作っていくという活動をしていく場所として考えてもいいかと思ひます。

会長 落ち葉を邪魔物扱いせず、落ち葉を集めて子供達が遊んだり、ゴミとして扱うのではなく上手く使っていくことを考えるのもいいかもしれませぬ。もちろんサクラも365日分の10日で花を楽しむという考え方もあります。その辺りは幸ひ時間もあるようなので、皆様から意見を出していただければよいと思ひます。本日は前提条件を確認することが重要なので、その後皆様に議論して決めていければいいと思ひます。

B委員 サクラにしてもケヤキにしても、花や葉が落ちたとたんにゴミという意識はやめていただく等の意識改革が必要だと思ひます。そうすると道路管理者が管理上この木だけはやめてほしいというのは単純な発想かなと思ひます。せつかくこの協議会ができたので、この際そういったことまで踏み込んで行きたいと思ひます。

D委員 駅前公園との関係の中で街路樹を考えていくのはどうかという話でしたが、公園と街路樹の関係とはどのようなイメージなのでしょう。

B委員 具体的にはまだ考えていないですが、完全に切り離さずに考えていければと思ひています。例えば落ち葉で堆肥を作り、その堆肥で育てる等目に見える循環をしていければ、皆様の木に対する思ひも変わっていくと思ひます。

会長 公園は街路樹の後に決めるのですよね。

事務局 そうですね。提案としてはそうです。

D委員 落ち葉を利用して循環させるということで、樹種を連動させるということではないのですよね。

B委員 そうです。例えば堆肥に向く種類の樹種もあるが、特別堆肥のために樹

種を選ぶわけではなく、どんな樹種でも堆肥にはなりますので。

会長 せっかくなので思いを込めて樹種を選んで後世に伝えて行くことが大事だと思います。思いを込めた町はヒットしています。せっかくみんなで議論して決めたことが伝わらないと残念です。

B委員 参考資料についている武蔵小金井駅周辺のイロハモミジとハナミズキは何故それに決まったのか分かりますか。何となく決めるとすぐ邪魔物になってしまいます。

事務局 武蔵小金井駅北口のハナミズキについては、私見ですが都施行の街路樹にはハナミズキが多い傾向があります。南口のイロハモミジは武蔵小金井駅南口市街地再開発事業の中で整備しているので、明確な理由は分かりません。

B委員 そうですよ、そこまで踏み込んで決めていることは、なかなかないと思います。せっかく協議会があるので、思いを込めて選んで、次に伝えていければいいと思います。

会長 他に何かございますか。ないようでしたら、本日確認できました、都市計画道路には電柱がない、都市計画道路、区画道路共に高木と低木を帯状に配置するというを前提として、次回議論させていただきたいと思えます。

会長 議題のその他ですが、何かありますでしょうか。

事務局 今後のスケジュールについてですが、来年度前半で街路樹、後半で駅前公園を決めていきたいと考えています。次回の日程については、年度始まってから調整していきたいと考えております。

会長 次回の日程につきましては、5月以降に事務局より皆様へ調整していただくこととなりますので、よろしく願いいたします。

他になにかございますでしょうか。

＜各委員に確認＞

ないようでしたら、本日の協議会を終了させていただきます。皆様、ありがとうございました。